

# みどりみらい 3rd Season ぐんじとしのりの議会報告

2013/01/31 Vol.32 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362

E-MAIL ID : toshigunji@hotmail.com / Twitter : @toshigu

http://www.mmirai.com (HP) <http://togu.seesaa.net/> (ブログ)

## 印西地区環境整備事業組合議会が開催されます。

いつもお世話になっております。今回は、印西クリーンセンターを運営する「印西地区環境整備事業組合」の現状と今後について、まとめて、ご報告いたします。

### 2/7(木曜日)に組合議会が開催されます。

組合としての定例議会としては年に2回の議会ですが、今回の議会は組合事業の「平成25年度予算」を審議する議会となります。また、私は一般質問として以下を提出し、回答を求めています。(私の一般質問は午後1時～の予定です。)

### ☆ ぐんじとしのり 一般質問通告内容

#### 1. 次期中間処理施設整備スケジュールについて

印西地区環境整備事業組合では、昨年12月25日に組合議員全員協議会を開催し、今後のスケジュールについて、次期中間処理施設用地選定等概略スケジュール(平成24-26年度)等の資料を組合議員に提示した。

- (1) 9住区への移転についての「白紙撤回」は今後の用地選定が決定されないと組合としては、住民に周知できないのか。
- (2) 今後の具体的な施設整備スケジュールについて、以下の事案は具体的にいつ頃までに決定されるのか
  - ① 整備基本方針 ② 省エネルギー計画と熱回収計画 ③ 敷地デザイン(景観・緑化)計画
- (3) 施設用地選定のための検討委員会については、設置要綱をはじめ、会議傍聴要綱等、どこまで検討されているのか。
- (4) 住民に対する説明会は今後どのように周知、計画されていくのか。
- (5) 民間委託についての検討はどのように行われるのか

#### 2. 環境整備事業組合と構成自治体の関係について

ゴミ処理基本計画や次期中間処理施設整備スケジュールについて、構成自治体と今までどのような関係を構築し、情報交換を行ってきたのか。環境整備事業組合に関する情報はそれぞれの構成自治体と共有化されているのか。

#### 3. 焼却灰の処理について

- (1) 場内にストックされている放射性物質を含む焼却灰の処理を今後どのように考えているのか。
- (2) 今後、発生する焼却灰の搬出についてはどのように考えるのか

### 【解説】 印西地区環境整備事業組合の組合議会で全員協議会が開催されました。

開催日：昨年12/25(火) 組合議会は10名で構成(印西市5名＝岩崎、松尾、藤代、山本、ぐんじ、白井市3名、栄町2名、議長は白井市の多田氏、当日は、出席9名／欠席1名 山本議員)

議題：「次期中間処理施設整備事業について」・・・印西市長「板倉正直」から組合管理者「板倉正直」への「移転計画白紙撤回」申し入れが今回、開催された「全員協議会」の発端です。

## 全員協議会の最初に、組合の管理者である「板倉管理者」から以下のような発言がありました。

次期施設が9住区へ移転する現計画につきましては、平成24年11月19日付けで、正式に印西市から組合へ白紙撤回の申し入れがございました。これをうけまして、平成24年11月23日と12月17日に両副管理者にお集まりいただき、正副管理者会議を開催してございます。

両副管理者からは ○ 白紙撤回に伴う代替案を示すこと

- ごみの安全・安定処理を最優先とすること
- 次期施設が稼働開始するまでの期間は現施設の安全安定稼働を確保するため。万全を期すこと
- 用地の確保が一番困難であること。
- 構成市町負担金支出の軽減を図ること等、貴重なご意見・ご提案を頂いたところでございます。

白紙撤回については、3者の合意には至っておりませんが、これまでの正副管理者会議での協議や、確認された事項次期施設建設に向け、早期の対応が必要であるとの考えに基き、用地選定に伴うスケジュール案等を示させていただいたところです。

今後も引き続き両副管理者と共に、組合として次期施設整備の推進が図られるよう、協議してまいりたいと思っております。（以上 原文のまま）

**【ぐんじとしのりから市民の皆様へ】** 今年、7月の印西市長選挙で板倉正直氏が市民に推されて、市長となり、市民の信託を得て「白紙撤回」が印西市としては、お墨付きになったわけですが、今回、印西市からクリーンセンターの運営を管轄する環境整備事業組合への申し入れは、検討が事業主体である環境整備事業組合に報告され、検討を進めていることを始めて組合議員に正式に伝えたものとなります。（印西クリーンセンターの事業主体は2市1町で構成される「別組織」である「印西地区環境整備事業組合」です。）

全員協議会で、「次期中間処理施設用地選定等 概略スケジュール」（平成24-26年度）が配布されました。この概略スケジュールでは、用地選定について - 次期施設整備の最優先事項であることから直ちに取り行う必要があります。3年間（H24-26）で行う 旨の記載があり、具体的には表中のスケジュールとして、

- \* 検討委員会 H25.2-H25.7 H26.2-H26.11（検討委員会による視察も行なう）
- \* 候補地の公募 H25.8-H26.1（早い段階から広報し、手を尽くして募集していく。）
- \* 住民説明会（全体に行なうものと応募を検討している者 他）
- \* パブリックコメント（2回検討）
- \* 検討委員会が管理者へ答申 H26.11
- \* 予定地選定 H26.12（同時期以降に説明会を実施）
- \* コンサルタント業務委託（H24.3-H27.3）

・・・以上の内容が記載されています。（これらは今後精査されることにより、より現実的なスケジュールとしていく必要がある旨の解説もありました。）

＝ 繰り返しますが、移転問題について、「白紙撤回」はされていません。言い換えると、今でも移転予定地の9住区は移転用地のまま、計画上残っています。（いつ、白紙撤回されるかも決まっています。→ 今回開催される、組合議会で一般質問を行います。） また、組合議会でも印西市の市民の考えと検討してきた結果は別問題だという発言もあり、今後も紆余曲折を経ると考えています。今後も皆様に情報を提供していきます。＝私は皆様ご存知のとおり、9住区への移転については大反対しています。

この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。市政の最新情報を求める方は私のブログやツイッターをご覧ください。（随時更新しています）市民参加のまちづくりを引き続き、皆様と行ってまいります。宜しく願います。

ぐんじとしのり